

## 作物統計調査

### 令和6年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量

西洋なしの収穫量は2万5,400 tで、前年産に比べ29%増加  
 — かきの収穫量は16万7,300 tで、前年産に比べ10%減少 —  
 くりの収穫量は1万4,000 tで、前年産に比べ7%減少

#### 【調査結果の概要】

##### 1 西洋なし

結果樹面積は1,310haで、前年産に比べ30ha（2%）減少した。

収穫量は2万5,400 t、出荷量は2万2,700 tで、前年産に比べそれぞれ5,700 t（29%）、5,200 t（30%）増加した。

##### 2 かき

結果樹面積は1万7,200haで、前年産に比べ300ha（2%）減少した。

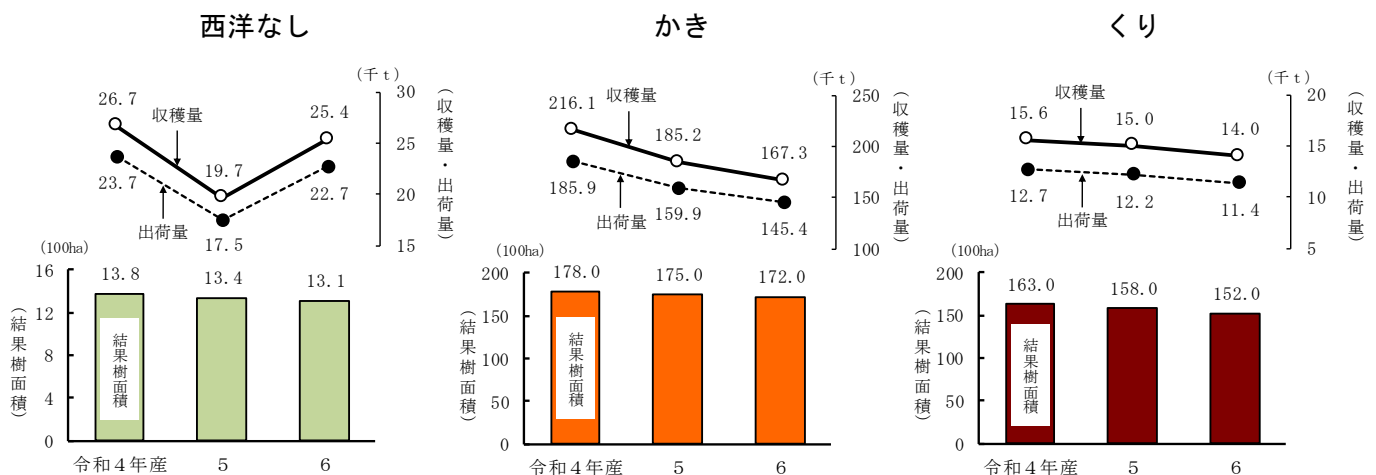
収穫量は16万7,300 t、出荷量は14万5,400 tで、前年産に比べそれぞれ1万7,900 t（10%）、1万4,500 t（9%）減少した。

##### 3 くり

結果樹面積は1万5,200haで、前年産に比べ600ha（4%）減少した。

収穫量は1万4,000 t、出荷量は1万1,400 tで、前年産に比べそれぞれ1,000 t（7%）、800 t（7%）減少した。

図1 西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量（全国）



○ 結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が当該年産の果実を収穫するために結果させた面積をいう。

## ◎ 累年データ

### 1 西洋なしの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

| 区 分      | 結果樹面積 | 10 a 当たり<br>収 量 | 収 穫 量  | 出 荷 量  |
|----------|-------|-----------------|--------|--------|
|          | ha    | kg              | t      | t      |
| 平成 27 年産 | 1,510 | 1,930           | 29,200 | 25,700 |
| 28       | 1,510 | 2,050           | 31,000 | 27,300 |
| 29       | 1,490 | 1,950           | 29,100 | 25,700 |
| 30       | 1,470 | 1,830           | 26,900 | 23,700 |
| 令和 元     | 1,450 | 1,990           | 28,900 | 25,500 |
| 2        | 1,420 | 1,950           | 27,700 | 24,500 |
| 3        | 1,400 | 1,540           | 21,500 | 18,900 |
| 4        | 1,380 | 1,930           | 26,700 | 23,700 |
| 5        | 1,340 | 1,470           | 19,700 | 17,500 |
| 6（概数）    | 1,310 | 1,940           | 25,400 | 22,700 |

資料：農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』（2及び3の統計表において同じ。）

### 2 かきの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

| 区 分      | 結果樹面積  | 10 a 当たり<br>収 量 | 収 穫 量   | 出 荷 量   |
|----------|--------|-----------------|---------|---------|
|          | ha     | kg              | t       | t       |
| 平成 27 年産 | 20,800 | 1,160           | 242,000 | 198,600 |
| 28       | 20,400 | 1,140           | 232,900 | 191,500 |
| 29       | 19,800 | 1,140           | 224,900 | 186,400 |
| 30       | 19,100 | 1,090           | 208,000 | 172,200 |
| 令和 元     | 18,900 | 1,100           | 208,200 | 175,300 |
| 2        | 18,500 | 1,040           | 193,200 | 165,900 |
| 3        | 18,100 | 1,040           | 187,900 | 162,300 |
| 4        | 17,800 | 1,210           | 216,100 | 185,900 |
| 5        | 17,500 | 1,060           | 185,200 | 159,900 |
| 6（概数）    | 17,200 | 973             | 167,300 | 145,400 |

### 3 くりの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

| 区 分      | 結果樹面積  | 10 a 当たり<br>収 量 | 収 穫 量  | 出 荷 量  |
|----------|--------|-----------------|--------|--------|
|          | ha     | kg              | t      | t      |
| 平成 27 年産 | 19,800 | 82              | 16,300 | 11,800 |
| 28       | 19,300 | 85              | 16,500 | 12,100 |
| 29       | 18,800 | 99              | 18,700 | 14,500 |
| 30       | 18,300 | 90              | 16,500 | 13,000 |
| 令和 元     | 17,800 | 88              | 15,700 | 12,500 |
| 2        | 17,400 | 97              | 16,900 | 13,600 |
| 3        | 16,800 | 93              | 15,700 | 12,800 |
| 4        | 16,300 | 96              | 15,600 | 12,700 |
| 5        | 15,800 | 95              | 15,000 | 12,200 |
| 6（概数）    | 15,200 | 92              | 14,000 | 11,400 |

## 【調査結果】

### 1 西洋なし

(1) 結果樹面積は1,310haで、前年産に比べ30ha（2％）減少した。

(2) 10a当たり収量は1,940kgで、前年産を470kg（32％）上回った。

これは、開花期以降、おおむね天候に恵まれたことから、凍霜害の影響を受けて作柄の悪かった前年産に比べ、着果数や肥大が確保されたこと等による。

(3) 収穫量は2万5,400t、出荷量は2万2,700tで、前年産に比べそれぞれ5,700t（29％）、5,200t（30％）増加した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、山形県が70％、青森県が7％、新潟県が6％となっており、この3県で全国の約8割を占めている。

図2 西洋なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

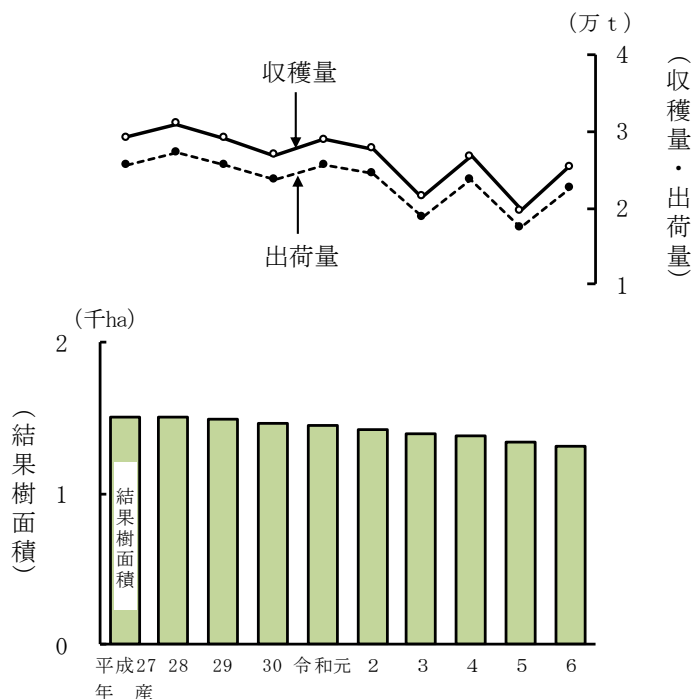
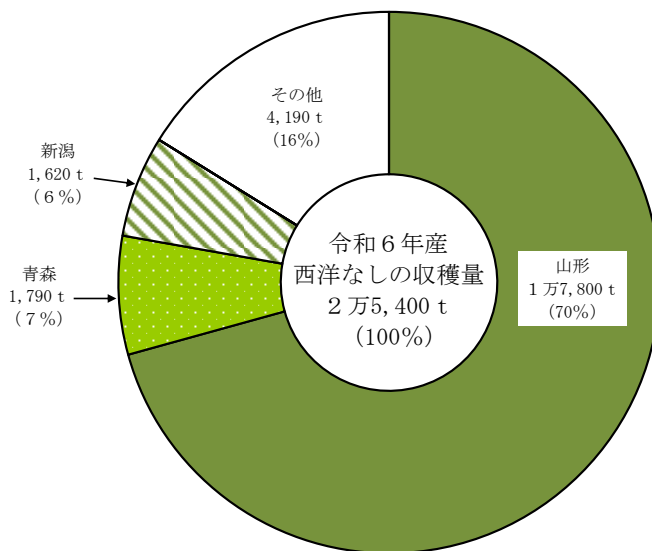


図3 西洋なしの都道府県別収穫量及び割合



注：統計数値及び割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下、図7において同じ。）。

表1 令和6年産西洋なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

| 品 目     | 結果樹面積 | 10a当たり収 | 収 穫 量  | 出 荷 量  | 対 前 年 産 比 |              |       |       |
|---------|-------|---------|--------|--------|-----------|--------------|-------|-------|
|         |       |         |        |        | 結 果 樹 面 積 | 10a 当 たり 収 量 | 収 穫 量 | 出 荷 量 |
|         | ha    | kg      | t      | t      | %         | %            | %     | %     |
| 西 洋 な し | 1,310 | 1,940   | 25,400 | 22,700 | 98        | 132          | 129   | 130   |

## 2 かき

(1) 結果樹面積は1万7,200haで、前年産に比べ300ha（2％）減少した。

(2) 10a当たり収量は973kgで、前年産を87kg（8％）下回った。

これは、カメムシによる被害や夏期の高温により日焼け果が発生したこと等による。

(3) 収穫量は16万7,300t、出荷量は14万5,400tで、前年産に比べそれぞれ1万7,900t（10％）、1万4,500t（9％）減少した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が19％、奈良県が15％、福岡県が8％、岐阜県が7％、新潟県が6％となっており、この5県で全国の約6割を占めている。

図4 かきの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

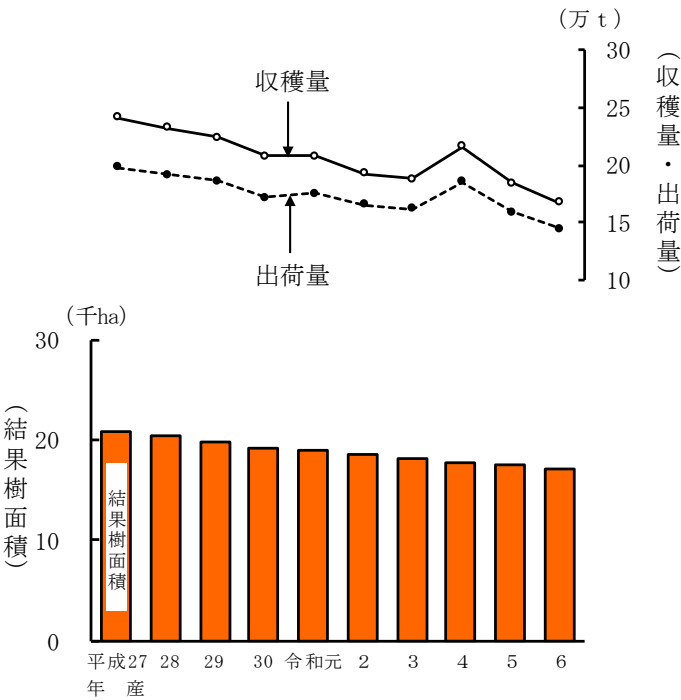


図5 かきの都道府県別収穫量及び割合

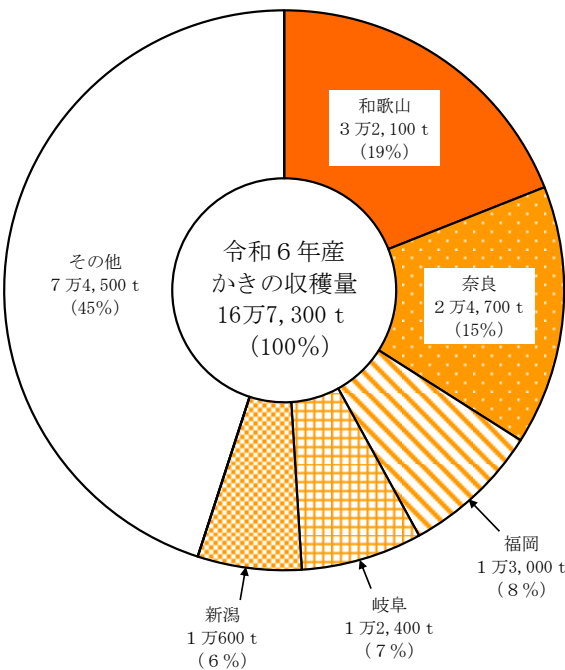


表2 令和6年産かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

| 品 目 | 結果樹面積  | 10a当たり収 | 収 穫 量   | 出 荷 量   | 対 前 年 産 比 |            |       |       |
|-----|--------|---------|---------|---------|-----------|------------|-------|-------|
|     |        |         |         |         | 結 果 樹 面 積 | 10a 当 たり 収 | 収 穫 量 | 出 荷 量 |
|     | ha     | kg      | t       | t       | %         | %          | %     | %     |
| か き | 17,200 | 973     | 167,300 | 145,400 | 98        | 92         | 90    | 91    |

### 3 くり

- (1) 結果樹面積は1万5,200haで、前年産に比べ600ha（4％）減少した。
- (2) 10a当たり収量は92kgで、前年産を3kg（3％）下回った。
- (3) 収穫量は1万4,000t、出荷量は1万1,400tで、前年産に比べそれぞれ1,000t（7％）、800t（7％）減少した。
- (4) 都道府県別の収穫量割合は、茨城県が27％、熊本県が12％、愛媛県が10％、岐阜県が5％、栃木県が3％となっており、この5県で全国の約6割を占めている。

図6 くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

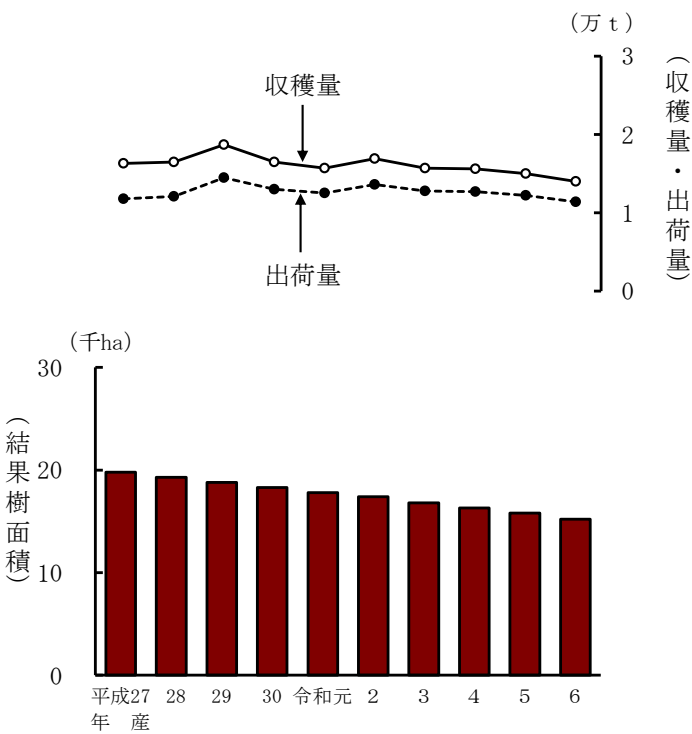


図7 くりの都道府県別収穫量及び割合

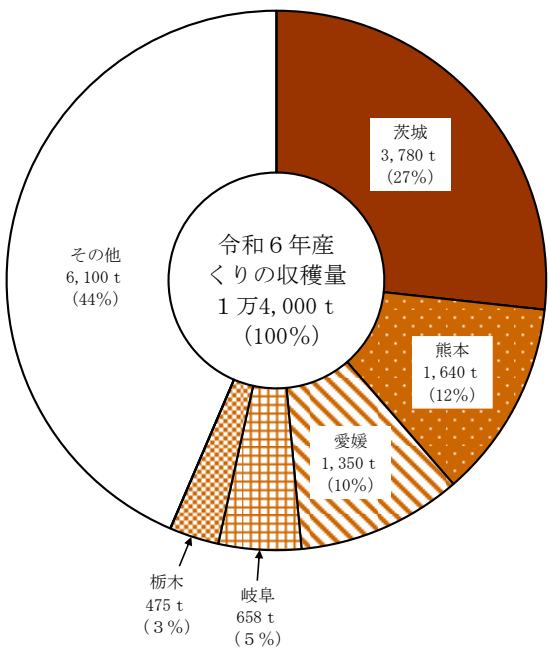


表3 令和6年産くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

| 品 目 | 結果樹面積  | 10 a 当たり<br>収 量 | 収 穫 量  | 出 荷 量  | 対 前 年 産 比    |                 |       |       |
|-----|--------|-----------------|--------|--------|--------------|-----------------|-------|-------|
|     |        |                 |        |        | 結 果 樹<br>面 積 | 10 a 当たり<br>収 量 | 収 穫 量 | 出 荷 量 |
|     | ha     | kg              | t      | t      | %            | %               | %     | %     |
| く り | 15,200 | 92              | 14,000 | 11,400 | 96           | 97              | 93    | 93    |

## 【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040267066&ext=xls>

## 【調査の概要】

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kazyu/gaiyou/](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/gaiyou/)

## 【調査結果の主な利活用】

- ・ 食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成状況の検証のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく果樹共済事業の適切な運営のための資料

## 【ホームページ掲載案内】

- ・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量・家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」の「作況調査（果樹）」で御覧いただけます。  
[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kazyu/#y8](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/#y8)
- ・ 本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載（令和7年12月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

## 【関連リンク】

果樹栽培面積のページ：農林水産省＞統計情報＞分野別分類/作付面積・生産量・家畜の頭数など＞作物統計＞面積調査＞果樹及び茶栽培面積

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#y4>

果樹関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞農産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹のページ

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/>

果樹農業振興基本方針：農林水産省＞組織別から探す＞農産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹のページ＞果樹施策の概要

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/attach/pdf/index-96.pdf>

## お問合せ先

### ◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 園芸統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3680

（直通）03-6744-2044

### ◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589

（直通）03-6744-2037



**政府統計**

政府統計の総合窓口  
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



**SAFF**

データの力で。  
農林水産統計  
Statistics of Agriculture,  
Forestry and Fisheries